

ぽけっと

2017年10月号 NO. 250

10月1日発行



今月のトピックス

図書館で学び調べる法律情報

『やさしい相続・遺言セミナー』

日時：10月21日（土）

午後2時～4時

場所：図書館2階 大集会室

講師：小森 貴嗣氏（庄司法律事務所弁護士）

定員：60名

***事前申込不要・無料**

相続は誰にでも起こりうる身近な問題ですが、正確な知識を持つ方が少ないと言われています。今回、相続に関連する諸問題について、弁護士である講師がさまざまな事例を紹介し、わかりやすく説明していきます。

また、市立図書館が導入している「第一法規法情報総合データベース」（判例や法情報を調べることができる）の使い方についてもご紹介します。

『芸術の秋 図書館コンサート』

日時：11月12日（日）

第一部 午前10時半～12時

第二部 午後1時半～3時

場所：図書館2階（当日は休館中のため、開演30分前に開場）

定員：60名

申込方法：10月21日（土）より、入場整理券を1階メインカウンターで配布、先着順。

今年で7回目となる図書館演奏会を行います。プロのアンサンブル「央季」（おと）が織りなす、流れるようなメロディーと美しいサウンドの世界をお楽しみください。

楽器は、ハープ・ヴァイオリン・箏・コントラバスです。

*詳しくは、チラシをご覧ください。

鉄道の日

1872（明治5）年9月12日、新暦の10月14日、新橋～横浜間に日本初の鉄道が開通したことから記念日に制定されました。行楽の秋、鉄道に乗って旅へ出かけるのもいいですね。

●『日本全国絶景鉄道の旅』横見浩彦/監修 戎光祥出版 686.2ニ

●『鉄道博物館読本』洋泉社編集部/編 洋泉社 686.0テ

●『観光列車データブック』双葉社 536カ

●『愛知県の鉄道 昭和～平成の全路線』牧野和人/著 アルファベータブックス 686.2マ

●『まるごと名古屋の電車ぶらり沿線の旅』徳田耕一/著 河出書房新社 291.5ト

●『名鉄電車昭和ノスタルジー』徳田耕一/著 洋JTBパブリッシング 686.0ト



新 着 図 書

『浜内千波 調理の新常識』 浜内 千波／著 主婦と生活社 596 頁



「ピーマンの種は取り除く」「ゴボウはアク抜きをする」など、普段あたりまえのように常識としてやっている調理の工程。これらを見直して、栄養がもっととれるようになったり、工程を省くことができればこんなにいいことはありません。実は、調理科学や栄養学の進歩により、常識と思われてきたことにも間違いがあることや、食材についても品種改良によって味や栄養が変化してきていることがわかってきました。栄養の損失が少なくなり、捨てるムダもなくなり、調理時間も短縮できて、しかもおいしくなる！家庭料理を40年研究し続けてきた著者が、実験や検証を重ねてたどり着いた驚きの調理のコツを一挙公開します。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『東海の山ハイク』 ←人気の山の日帰りハイキングコースガイド。立ち寄りスポットなども掲載しています。
- 『腐れ梅』 澤田瞳子/著 ←平安時代、遊女として暮らす似非巫女の波乱万丈の一生を描く歴史長編。
- 『からだが好き！ 藤井恵の豆腐レシピ』 ←大豆パワーで健康と美容に役立つ豆腐レシピを紹介。
- 『5まで数える』 松崎有理/著 ←ホラーとSFの融合をテーマにした6つの奇妙な短篇集。
- 『人生の終い方』 ←大反響を呼んだNHK 入^oが書籍化。最後の時間の生き方を考えてみませんか？
- 『大人の日帰り旅 名古屋・東海』 ←話題スポットなどじっくり楽しむ大人のための日帰り旅ガイド。
- 『ベスト・エッセイ 2017』 ←2016年に新聞や雑誌などで掲載されたエッセイから厳選した75編。
- 『洗車のテクニック&メンテナンス』 ←台所用中性洗剤を使うエコ洗車。パーツごとに洗うプロの技を公開。
- 『毎日っていいな』 吉本ばなな/著 ←何気ない日々のひとつひとつが愛おしく感じる50のエッセイ。
- 『岐阜アートさんぽ』 ←岐阜のギャラリー、カフェ、雑貨店などアートが楽しめる場所を写真と共に紹介。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

24日（火）（毎月第4火曜日）

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145

